

Janne Tateno Violin Recital

ヤンネ館野

ヴァイオリン・リサイタル

～遙かなる地への旅～

KUBO・ESCANDE・MAGNÚSSON・CHAUSSON

2022



ヤンネ館野の“現在”

このリサイタルのために生まれる新曲
ヤンネ館野と館野泉に捧げられた作品集
そして心通じ合うなまかと躍動するショーソン
ふくよかでしなやか、ヤンネ館野だけの独特な世界

Violin
ヤンネ館野



Piano
館野泉

© 武藤 章



Piano
水月恵美子



Violin
亀井庸州



Violin
橋口瑞恵



Viola
金子なお



Cello
館野英司

2022年 4月 2日(土) 14:00 開演

東京文化会館小ホール

13:15 開場 / 16:00 終演予定

全指定席 ¥5,000 シニア料金 ¥4,500 学生料金 ¥2,500

前売開始 1月 22日(土) 10:00

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 WEB: 1/15(土), TEL: 1/16(日)

ジャパン・アーツぴあネット会員 WEB: 1/20(木)

※学生席および特別割引につきましては裏面をご覧ください。
※料金には消費税が含まれています。

Program

- ・久保 禎: 「5つの風景画」より
(館野泉とヤンネ館野に捧ぐ) ♪
Tadashi KUBO: Five Landscapes
- ・パブロ・エスカンデ: グラフィティ エリア
(館野泉とヤンネ館野に捧ぐ、委嘱作・世界初演) ♪
Pablo ESCANDE: Graffiti Area (Commission, World premiere)
- ・ソールデュル・マグヌッソン: オルマルの狂詩曲
(委嘱作・世界初演) ♪
Thordur MAGNÚSSON: Ormarr's Rhapsody (Commission, World premiere)
- ・エルネスト・ショーソン:
ヴァイオリン、ピアノと弦楽四重奏のための
コンセール ニ長調 作品 21
*Ernest CHAUSSON: Concerto for Violin, Piano and String Quartet
in D major, Op.21*
♪「館野 泉 左手の文庫」助成作品

[お申込み]

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp/

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

チケットぴあ t.pia.jp <Pコード: 210-516>

イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com <Lコード: 31375>

主催: ジャパン・アーツ
後援: フィンランド大使館
協力: 館野 泉ファンクラブ

PROFILES

ヤンネ館野 Violin Janne TATENO

1975年ヘルシンキ生まれ。ユリ・ゲイツ、ジュリアン・クイリット、ヘルシンキ音楽院にてシルッカ・クーラ、オルガ・バルホメニコ各氏に師事。1999年シカゴ・ルーズベルト大学に留学、森悠子、イエルツィ・ゲベルト各氏に師事。2003年音楽学士、修士課程を修了。1997年ヘルシンキにてラ・テンベスタ室内管弦楽団を結成、現在に至るまでコンサートマスター兼芸術監督を務める。1998年～2007年オウルンサロ音楽祭（フィンランド）に出演。シカゴではユーシア弦楽四重奏団（2001年インディアナでのフィッシュョフ国際室内楽コンクール1位）で第2ヴァイオリン奏者として活動。1999年より長岡京室内アンサンブルメンバーになりコンサートや録音などに多数出演。2005年丹波の森国際音楽祭シュベルティアードたんばのメインアーティストとして招聘され、以来多数のコンサートに出演。2008年山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者になったことを機に日本に拠点を移し本格的に活動を開始。京都市交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、川崎

室内管弦楽団など多くのオーケストラに第2ヴァイオリン客演首席奏者として出演。またソリストとして大阪チェンバーオーケストラ、東京エラート室内管弦楽団、山形交響楽団、長岡京室内アンサンブル、東京ユヴェントスフィルハーモニーと共演。2011年東京文化会館にてデビューリサイタルを行う。2015年ヘルシンキにてウィルヘルム・ケンプのヴァイオリンコンチェルトを、1932年初演以来初のヴァイオリニストとして演奏。2020年村川千秋指揮、山形交響楽団とシベリウスヴァイオリンコンチェルトを共演。現在山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者、森悠子主宰長岡京室内アンサンブルメンバーとしてまた、室内楽、バロックヴァイオリン、タンゴ演奏など幅広い活動を展開。2017年アンサンブルMIDORIを結成、自主企画室内楽コンサートシリーズを開始。2018年『Janne Plays Sibelius』（レコード芸術準特選）、2021年『Monologo via Corda - 独絃哀歌』をリリース。

Janne Tateno's website: <http://jannetatenno.com>



館野 泉
Izumi TATENO
Piano

クラシック界のレジェンド、84歳ピアニスト。領域に捉われず、分野にこだわらず、常に新鮮な視点で演奏芸術の可能性を広げ、不動の地位を築いた。2002年に脳溢血で倒れ右半身不随となるも、しなやかにその運命を受けとめ、「左手のピアニスト」として活動を再開。尽きることのない情熱を、一層音楽の探求に傾け、独自のジャンルを切り開いた。「館野泉の左手」のために捧げられた作品は、10ヶ国の作曲家により、100曲にも及ぶ。2020年、演奏生活60周年を迎えて開催の記念リサイタルの全国ツアーは各地にて大反響をよぶ。もはや「左手」のこだわりなど必要ない、身体を超える境地に至った「真の巨匠」の風格は、揺るがない信念とひたむきな姿がもたらす、最大の魅力である。館野泉公式HP <https://www.izumi-tateno.com/>



水月恵美子
Emiko MIZUKI
Piano

桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ科を卒業。二期会オペラ振興会のピアニストを勤めた後、フィンランド政府給費留学生として国立シベリウス・アカデミーに留学し、館野泉氏のもとで研鑽を積む。同校のソリスト・コースを最優秀の成績にて修了した後、国内外の多数の音楽祭やコンサートにてソロのみならず室内楽、声楽伴奏など多岐にわたる活動を行なっている。CDでは師の館野泉と共に「タンゴ・デュオ」をリリース。近年はシベリウスの生誕地に於ける「シベリウス・ピアノ作品全曲マラソンコンサート」や南仏とパリにて開催されたセヴラック音楽祭、在日フィンランド大使館でのフィンランド独立100周年祝賀セレモニーなどに出演した。



亀井庸州
Yoshu Kamei
Violin

5歳よりヴァイオリン、18歳より尺八を始める。東京音楽大学在学中の2000年ごろから主に同世代の作品初演を中心に活動を開始。2005年よりベルギー王立リエージュ音楽院において20世紀音楽や即興演奏を学んだほか、バロックヴァイオリンの演奏を修得している。2007年帰国後も引き続き同世代の作品初演活動に携わり、オペラシティコンポーザムシリーズ、サントリーサマーフェスティバル、みなとみらいホール Just Composed シリーズ、武生国際音楽祭などへ出演。内外の作曲家による数多くの室内楽、ソロ作品の初演、再演を中心として活動している。また館野泉氏、ヤンネ館野氏らとの室内楽にも携わり、これまでに多く共演している。



橋口瑞恵
Mizue HASHIGUCHI
Violin

10歳でエクアドル国立音楽院を卒業。モスクワのグネシン音楽院の院長を長年勤めたアンドレイ・ボドゥゴルニ氏やイタリアの巨匠サルバトーレ・アッカルド氏に師事。慶応義塾大学環境情報学部卒業後、様々な職を経た後に演奏活動を開始。国内のみならず、イタリアや南米のエクアドルで数多くのリサイタルやソリストとしての経験を持つ。自身が音響を手掛けたミエザホールを拠点として様々なアーティストと精力的な活動を行う一方、オーナーとして若手に演奏の場を提供する支援を行っている。フランスSAVAREZ社のエンドースメントアーティストとして同社の新弦のテストパイロットを勤めている。



金子なお
Nao KANEKO
Violin

3歳からヴァイオリン、5歳からピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽部を卒業。ヴァイオリンを故・久保田良介、ヴィオラを故・江戸純子、故・岡田伸夫、室内楽を安田謙一郎、故・数住岸子に師事。新星日本交響楽団、東京フィルハーモニーで8年間首席ヴィオラ奏者として、コンサートを中心にオペラ、バレエなど豊富な演奏経験を積む。現在はフリーのヴィオラ奏者としてオーケストラ、室内楽などで活動。



館野英司
Eiji TATENO
Cello

東京藝術大学付属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部を卒業。その後国立シベリウス・アカデミーに留学。日本フィルハーモニー交響楽団団員、東京藝術大学管弦楽部講師、新潟大学教育人間科学部講師を歴任。またソリストとしてフィンランドのヨエンスー市民交響楽団、クオピオ市民交響楽団、柏崎市民交響楽団と協奏曲を協演したほか、東京文化会館を始め、新潟市、奥州市でリサイタルを開催。現在、TBS 子供音楽コンクール中央審査委員、奥州チェロアンサンブル主宰、新潟チェロ・アンサンブル主宰。小沢弘、佐藤良雄、ツヴィ・ハレル、エルッキ・ラウティオ、エンリコ・マイナルディ各氏に師事。

《特別割引チケット》(WEB ジャパン・アーツびあ及びジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

◎学生席

社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日、入口または窓口にて学生証を拝見いたします。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴いたします。)

◎シニア・チケット=65歳以上の方は¥4,500でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にご予約ください。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

＜次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。＞

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲目・曲順が変更になる場合がございます。公演中止の場合を除き、お問い合わせいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。
- ②いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意ください。
- ③演奏中は入場できません。
- ④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。
- ⑦ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。